

アカルイ 介護ビジネス

若手経営者の新手法

第7回

「ブログ」と聞くと、「難しいぞ」、「自分はコンピューターに弱いから…」などの声を聞くことがあります。しかしブログは難しくなく、誰でも簡単にできます。ブログ更新を携帯電話から簡単に出来るサイトもあるほどです。

弊社では、社員の9割がブログを書いています。弊社がブログを社員に勧めている目的は、大きく分けて3つあります。

一つ目は「パソコンスキルのアップ」。介護職でパソコンに馴染みが薄いスタッフに、週に〇日は更新と決めて、パソコンを打つ習慣をつけてもらう。その事によってパソコンのスキルが上がります。

二つ目は「文章力の向上」です。介護保険は各業態によって、計画書、記録の量が多くあります。画一的な文

福祉事業者のブログ活用

安価な有効ツールを始めよう



今年の9月中旬から開始したブログ「1日1回」(http://ameblo.jp/eichi-eru)。開設以来ほぼ毎日日記やコメントを更新している。



はっぴーライフ代表取締役社長 出川泰史
1978年1月生まれ、東京都出身。日本福祉教育専門学校卒業。老人ホーム、在宅会社の勤務を経て2002年(株)はっぴーライフ設立。2008年(株)エイチエル設立。今年6月、デイサービス検索サイト、デイケンサク(www.daykensaku.com)を開設。ブログのURLはhttp://ameblo.jp/eichi-eru

いるにも関わらず行っておりませんでした。これでは説得力が無いので、9月中旬に始めたブログが「1日1回」(http://ameblo.jp/eichi-eru)です。

毎日更新をし、思いのままに綴り、「はっぴーブログ村」の介護職でランキング1位を、ブログ開設後2週間で達成しました。毎日、約1000アクセス程あります。

その3割ほどが、弊社のホームページに飛んできます。ブログを見てから、ホームページを閲覧し、その流れで求職者からの応募も数件ありました。

このブログに投じた資金は0円です(勿論、ブログを書く時間は1日に20分くらいかかります)。同じ業界の方のブログを拝見する事も勉強になります。現場の方からのメールでの相談なども、1日に数件あります。

ホームページを更新するにはある程度の知識、技術が必要ですが、ブログでは簡易的に更新できるので、慣れれば使用しやすいと言えます。安価で出来るブログは、様々な面において有効なツールだと思えます。

開かれた明るいイメージの業界にする為に、ブログを始めましょう！

章では、無理が生じてしまいます。自分の思いを文書化する習慣を持つ事で、文章の表現力、書き方の向上に繋がります。

三つ目は「情報の公開」です。ブログは情報の公開先を意識して書く事です。意識するのは、利用者様、利用者様家族、他事業所、自分の(同僚)家族、求職者:など。

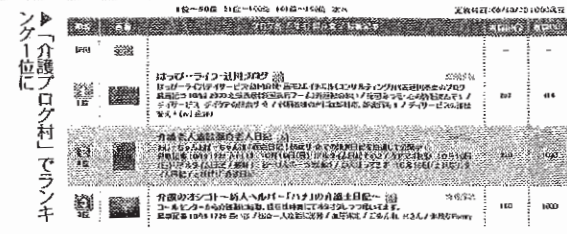
利用者様自身はパソコンを使用しない方が多いのですが、そのご家族様は自分の身内が利用している施設、事業所の職員の事に関心があると思います。そういった時に職員のパーソナリティが分かる

「自分の(同僚)家族」を情報公開先とするのは意外だと感じられるかもしれません。これも大切です。利用者様のご家族様と同様に、職員の家族も自分の家族の同僚や、法人の特性に関心が深い事

が多いと思います。そういった同僚と仕事しているかが明確だと、家族の仕事に対する理解も深まります。

特に管理者の方に感心のある、求職者へ向けたアプローチは重要です。求職者の立場からすれば、「どんな職員が居るのか?」、「その法人の特性はどうなのか?」、「取り組みは?」などは気になるものです。

とは言うものの実は私は、ブログを社員やクライアントに勧めて



「介護ブログ村」でランキング1位に